

心耕

映像になった自分の姿にビックリ!!
皆知っているのに自分だけ知らなかった。

こころ

西光寺

今月の行事

○十二日(火) 常例法座

○はじめの一步△半年振りです。
午後一時より

○二十四日(日) 日曜法座

法話担当ー住職

○字経会 十五日(金) 午後一時より

○島の勉強会
十二日(火) 午前十時より
六日(水) 午後六時より

草刈り 十七日(日) 午前八時〜九時

夏を過ぎて寒くなりましたが、御加勢お願い
します。

御晨朝 毎朝六時半から 参り
下さり。

ギリギリ衣替えの間に合った。冬用の重い衣になった。だが表向きはそうでも下の白衣はまだ夏用のまま。白衣まで合用・冬用に変わるのは半日〜一日先。自分で季節を調整する。

坊守(住職の毒)が言う。「人生をやり直せたらいいな」。私が「いつ頃からやり直したい?」と聞く。「結婚する前あたりから」と答える。そこで思った。ふーん、生まれる前からじゃないのか。瀬川某の歌「生まれる前が前から」決められていたア〜。坊守が呆れてダメ息をつく。

生きていけば必ずダメ息をつく。知らず知らずダメ息本である。ダメ息もつけない人生、辛かるなあ。でもどこにもない、か。ナマなぶナマなぶ

老いが、病いが、死が

私の生を

問いかけている

二階堂行邦

若い人、老いた人が混じっている法事場で、「皆さん、今日死ぬとも明日死ぬとも思っていないでしょう。多少の違いがあっても将来・未来がある。その将来・未来におきること、こうなればいいなあ、あんなったら嫌だなあと考えることがたくさんあります。その中で必ず起きることを考えてみてください。老いる、病気にかかる、そして死ぬ。ろくでもないことばかりです。将来・未来の良いことは全て、そうなければいいなあということばかりで、実現するには金や努力や運などが必要になります。競争があり差別があります。不平等に満ちています。

老いと病いと死は、金があっても努力をしても運が良くても必ず訪れます。何時になるかは分かりませんし、訪れ方も百人百様ですが平等に訪れます。

標題の言葉は、老いという現実、病いという現実、死という現実を受容するとき（せざるを得ないとき）、何かが変わっていくという言葉です。若くて健康なときは考えたこともなかったような疑問として湧いてくるのです。

今の時代は命日を忘れて誕生日ばかりに心を奪われた時代です。不平等の中を上手にいい目に合うように努力しなさいと子供にしつける時代です。目先のことに惑わされているだけのことを、子供の将来を考えてと胸を張って言い張る時代です。平等の安心を忘れた時代です。

などと時折話している。お念仏は不平等の中に平等であることの大切さを教えてくれます。ナンマンダブナムンダブ 口癖になるほどに称えましょう。

喜捨

断捨離をされている方が時々おられます。この時の断捨離の「捨」は捨てる



と言う意味で使います。

もうひとつ「捨」には使い方がありまして、「こだわらない」という意味があるのです。今回ご紹介の「喜捨」

は、利他の心を四種に分けた四無量心のうち「喜」と「捨」

が組み合わさったものです。四無量心とは、

慈：慈しむこと 悲：苦を抜くこと 喜：妬まない

捨：好き嫌いをしない

「喜捨」は他者の幸せをうらやまずにこころから喜

び、他者を差別せずに接することを指します。

イスラム教にも「喜捨」の制度があります。収入の何%

を貧しい人々に寄付をする制度です。ただし、これはあ

くまで義務です。

比べてどうこうという話ではありませんが、仏教で

は、お釈迦様の前世の物語にたくさん「喜捨」が記さ

れています。お釈迦様が兔の時、老人を助けるため火に

飛び込み食べさせた等、喜んで身を捧げ

ているのです。この心は自発的に行うも

のです。



子供の遠足の目標「ルールを守る」
遠く、ルールは目標
達成の手段をた

こんなところに 仏教用語

用教仏近
語介紹
を紹
介し
て
い
ま
す。

起請

妻の実家は浄土宗のお檀家さんです。法事でお参りすると、浄土宗のお勤めがなさ



れます。そういう時「浄土宗はこういうお勤めをするんだ、こ

れを読むんだ」と興味津々でお参りをさせて頂きます。最後に

読まれたのは一枚起請文。神仏の前で誓い事をすることを

「起請」といい、法然聖人の遺言書を「一枚起請文」と言いま

す。

唐土我が朝に諸々の知者たちの沙汰し申さるる観念の

念仏にも非ず。また学問をして 念の心を悟りて申す念仏

にも非ず。ただ往生極楽の為には南無阿弥陀仏と申して

疑いなく往生するぞと思いとりて申すほかには、別の

子細候わず。但し三心四修と申すことの候は、皆決定して

南無阿弥陀仏にて往生するぞと、思ううちにも候也。

此外に奥深きことを存せば、二尊のあわれみにはずれ、

本願にもれ候べし。念仏を信ぜん人はたとい一代の法を

よく学すとも、一文不知の愚鈍の身になして、尼入道の

無智の輩に同じうして、智者のふるま

いをせずしてただ一向に念仏すべし。

念仏のみ教えは、賢くなつて往く道では

なく、良人になつて往く道ではないのです。



法座案内

十二日(火) 十三時〜十五時

第二期はじめの一步(第四回)

「正信偈について」

浄土真宗の基礎を学ぶ講座です。登録していない方も参加できます。第二期は、正信偈を内容を扱います。

二十四日(日) 十三時〜十五時

日曜法座

「老いが、病いが、死が、私の生を問いかけている」

今月の法語カレンダーより住職が法話のお取次ぎを致します。

***感染症対策をお願い致します。**

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十七日(日)八〜九時
ぜひご助力を！

・写経会

十五日(金)十三時〜 久々の再開ですのんびりやっています。どなたでも

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 六日十八時〜 十一月三日
婦人会 十二日十時〜

・門信徒会費 口座振込について

振込番号です ゆうちよ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424
会費 年間一万二千元

・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス！

・心耕発送者募集！

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態…三カ月に一度 主に月初めの平日
時間…一〇時〜一二時 特製ランチ付♪

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。

・新作仏教紙芝居完成！

新作紙芝居第四段「逆襲の長生」がついに完成しました。国王である父親を殺された長生が復讐を誓う。仏教はどう説くのか？ひらがな字幕・英語字幕付きです。以下リンク

・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りをお控え下さい。マスク着用、消毒にご協力下さい。法座等の集まる行事では、念の為、氏名をご記入頂く場合があります。急な予定変更の場合がありますので直接連絡をするか、HPを参考にして下さい



借り物 ㊦ 贈り物

先月は刷り込みについて書きました。刷り込みは、コク等の報道・書籍等の周囲からですが、自己の経験からも刷り込みが行われています。それは死ぬまで続きます。ウサギの毛の先ほどの小さなものまでありとあらゆるものが蓄積されます。その場所を唯識仏教ではアーラヤ識と言っております。現代的に言えば深層心理ですかね？ユングの曼陀羅的社会心理とでも謂えるのかも知れませんが、いずれにしても借り物です。私たちの個体としての生まれも両親のDNAであり連綿と続いてきたDNAという借り物に過ぎないのです。これからも続いていくのだと思います。DNAの中に隠れている個性や性格などもアーラヤ識に蓄えられるのだと思います。私の考えだと思っている思考言語も全て借り物です。私のもので何一つないのです。これら全ての経験を業と言います。歎異抄に出てくる宿業です。宿は留まっているという意味です。善業もあれば罪業もあります。場によって社会的な意味での良いことをしたり悪いことをします。場とは現代風に言えば社会環境といえます。世界中の多くの国々で政治的支配のために環境造りをして国民を洗脳しているケースが見られます。悲しいことです。私がどれほど洗脳されているのかは判りかねますが、全て借り物であることの認識により重荷が軽減されます。

全て借り物であるからと言って投げやりになつてしまつたら今生きている社会生活は不可能になります。借り物は何れ返死さなければならぬので大切に使います。借り物は使用方法によつては正しく使えるのです。大工さんが先代からの智慧を借りて、また鋸・鉋・金槌などの力を借りて家を作るように。料理人が包丁やまな板の世話になり、器の利点を借りて盛り付けするように。外にも考えれば色々あります。このように借り物を使用することを方便と言います。借り物が全く使用できない状況を仮に真如とします。真如と言う言葉に置き換えて言葉にできない状況を示すことを方便と言います。方便で使

用されるものの名を仮名と言います。仮に付けた名前です。身の回りにあるもの全てが識別の為に付けられた仮名です。私の名前ですら仮名なのです。生まれたときに付けられた仮の名で借り物です。仮に何らかの名前を付けておかないと、人間の通常の会話としての認識が出来ないのです。会話が成り立たないのです。太陽だ月だと仮に名付けてあるだけなんだと、それを否定して新しい名を勝手に付けても他者との会話は成り立たないのです。ある種の共通認識として刷り込まれているので社会生活上の不便はないのです。しかし関係性が希薄であれば名前の必要度が下がりますが、関係性が多ければその必要度は高まります。例えば私達人間は土地と深い関係にあるため全ての地域に名前が付けられています。また林務関係の職業の人は色々な木々の名前を多く記憶しますが、無関係であれば一羽からげて森林とか木だけで済みます。また動物です。一緒に過ごしていなければ単に犬猫猿などです。でも共に過ごしている人にとっては名前を付けざるお得不いのです。最近ではロボットにも名付けているようです。しかしあくまでも仮の名なのです。全てが仮の名ですが、自我の強い分別心の消えない人類にとっては必要不可欠なものなのです。

このように私に刷り込まれた垢を洗い流してくれるのが法蔵菩薩の因似の四十八願中一から四の願です。願の名を揚げてみますと「無三悪趣の願」「不更悪趣の願」「悉皆金色の願」「無有好醜の願」であります。一と二の願で俺が俺がの刷り込まれた自我を消滅させます。三と四の願で平等無の世界、つまり刷り込まれた分別心無くすることを実現します。これが法蔵菩薩の第一の目的です。次にこのことに自信がない者に十九・二十願で借り物の世界における自分の位置を確認させています。更に進めて十八願により、借り物だけで成り立っている自己を信知一念すること阿弥陀仏真如に出遭うのです。そして二十二願で再び借り物の世界に戻り、報恩感謝念の生活を送るのです。

借り物を自己のものと思つていてを妄念とか無明とか言います。そのような中、贈り物念と共に生活することが大切です。

住職多感

緊急事態宣言が取り消されて、西光寺でも十月からまた常例法座・日曜法座を再開することになった。「ユーチューブに彼岸会で話したことが配信されているので是非ご視聴ください。法座がどういいうものかお判りいただけたらと思います。」

宣言は取りやめになったとは言っても、マスク暮らしは当分続けねばならない。リモート会議の度に飲む話が出る。おいしい酒を飲みたいのだ。その会議で、コロナについて、夏以降の感染者数の急激な減少を「盛んなるものも 遂には衰ろうるならいなり」と御文章の一節を引いたら、「コロナも無常のうちですか、と返ってきた。さすが坊さん同士の会話だなあと感心した。若い頃、中国で自動車関係の仕事をしていた人が、習近平とも話をしたといわれ、まさかこんな大人物？になるとは思ってもいなかったといわれた。

中国の膨張主義、経済・文化・軍事によ

る侵略は止まることを知らない。日本を含めた近隣諸国の世論にも変化を及ぼす。中国に対する期待はもうしないが良いと思う。平和という旗印がどこまで有効か、中国は厳しく問いかけている。平和を鼻で笑っている。

住職が話しているユーチューブ動画の見方

- ① パソコンでユーチューブ画面を開く
- ② 「都市開教専従員」で検索する
- ③ 出てきた選択肢で「疫癘章」「八万の法蔵章」が住職が話しているもの、他に鹿児島出身の友岡さん・広島出身の大江さん、二人の若い坊様が話してくださっています。
- ④ 画面で紹介される喜捨をよろしく願います。

十一月の行事

・十二日(金) 常例法座

例年築地本願寺の報恩講にお参りしているのですが、去年・今年とコロナで団体を予約が取り止めた為、このままです。

●二十六・二十七・二十八日

西光寺 報恩講

本教区 朋澤智弘師

予経念、勉強会はいつも通り、報恩講は例年通りと事前取り決め済みです。

発行

浄土真宗 本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP: <https://www.saikohji.net>

MAIL: saikohji@saikohji.net